

JAM熟練技能継承事業ニュース

発行：2015年4月13日
JAM熟練技能継承推進室

4年間の熟練技能継承事業に幕

～平成26年度技能検定受験結果がまとまる～

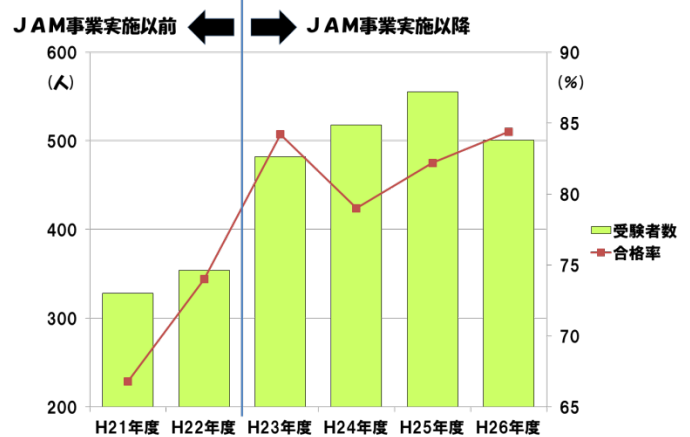
JAMが平成26年度（2014年4月～2015年3月）をもって「熟練技能継承事業」を終息させることは、第16回定期大会（2014年8月開催）で確認されており、最終年度として確かな実績を残すべくJAM熟練技能継承事業の運営を進め、3月7日の大阪の中小企業への熟練技能者の派遣ですべての技能指導を終了した。

平成26年度は高等学校27校・中小企業6社に指導派遣を実施し、教員を対象とした技能講習会やJAMへの助言を得る情報交換会を含め、年間合計で572人日の指導実績（4年間の累積指導派遣は2,080人日）となった。＜下図参照＞

熟練技能継承事業の実施による具体的な成果の指標として捉えてきた「技能検定試験の受験結果」については、一部の職種を職業能力開発協会に任せただけでJAMとしての受験者数は若干減となったものの、合格率はこれまでの最高水準となった。

JAM熟練技能継承事業の成果（技能検定）

※H26年度指導派遣実施校の職種作業のみ



＜平成26年度の事業目標と実績＞

地域	平成25年度実施		平成26年度目標		平成26年度実績	
	学校数	指導日数	学校数	指導日数	学校数・企業数、等	指導日数
埼玉県	10校	186人日	10校	170人日	10校	188人日
岐阜県	9校	156人日	10校	130人日	9校	109人日
大阪府	8校	135人日	10校	120人日	8校	155人日
中小企業	(4社)	65人日 133名	—	100人日 150名	埼玉3社、群馬・大阪 ・兵庫 各1社	82人日 163名
教員研修	1地域	4人日 27名	3地域	6人日 15名以上	埼玉6人日、岐阜5人日 大阪5人日	16人日 96名
情報交換	—	20人日	—	—	埼玉8人日、岐阜5人日 大阪9人日	22人日
	合計 566人日		合計 520人日		合計	572人日